



大田区内の小・中学校で ひやくにちせき 「百日咳」の児童生徒が 増えています！

問い合わせ先：大田区保健所感染症対策課

TEL 03-4446-2643

百日咳(ひやくにちせき)とは

百日咳菌の感染によっておこる、激しい咳が特徴の感染症です。

咳やくしゃみで飛び散る菌を吸い込むことによる飛沫感染と、
手についた菌が口に入ることによる接触感染があります。

百日咳は感染力が強く、
家庭内感染が多くみられ
ます！！
ご家族もご注意ください！

症状は

- ・カタル期(約2週間)：風邪症状に始まり、徐々に咳が強くなっていきます。
 - ・痙咳期(約2～3週間)：発作性、けいれん性の激しい咳が出るようになります。
 - ・回復期(2～3週間)：激しい咳は徐々におさまりますが、時折発作性の咳が見られます。
- 発病から回復まで約2～3か月かかります。

感染予防のポイント

★マスク・手洗いの感染対策を心がけましょう。

★ワクチン接種歴を母子健康手帳で確認しましょう！



四種・五種混合(DPT)ワクチンとして1歳までに3回、
半年後に追加接種1回の計4回接種が標準です。

ワクチン接種後時間が経つと効果が低下するため、ワクチン接種者でも発病する
可能性があります。未接種、4回完了していない場合
は、かかりつけ医に相談しましょう！



● 咳が出るときは咳エチケット！

妊婦・乳児との接触を避けましょう。

マスクをしよう

手をあらおう

● 長引く咳は、医療機関を受診してください。

● 出席停止・登校再開は診断した医師の指示に従ってください。